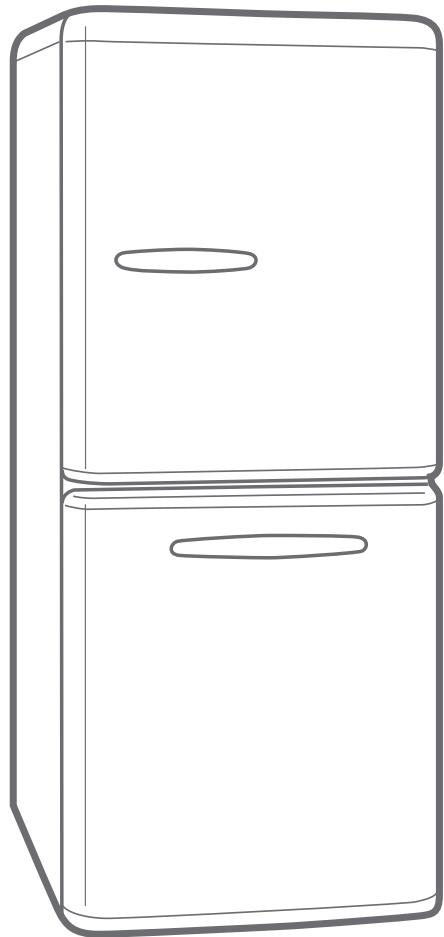


Gangle

ノンフロン冷凍冷蔵庫 ANG-RE151-A1(W/G/R/K) 取扱説明書

このたびは、冷凍冷蔵庫をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。特に『安全上のご注意』は必ずご使用の前にお読みください。お読みになった後は、大切に保管していただき、取扱いのわからないときや、不具合が生じたときにお役立てください。



もくじ

●安全上のご注意 ······ 1 ~ 3	●使い方 ······ 6 ~ 7
●仕様 ······ 3	●知っておいていただきたいこと ··· 7
●据え付けるときには ······ 4	●お手入れについて ······ 8
●各部の名称 ······ 5	●修理サービスを依頼する前に ··· 9 ~ 10
●上手な食品の入れ方 ······ 5	●修理サービスについて ······ 裏表紙

愛情点検



ご使用の際、
このような症状は
ありませんか？

長年ご使用的冷凍冷蔵庫の点検を！！

- ・電源プラグ、電源コード、本体などが異常に熱い。
- ・電源プラグに深い傷や変形がある。
- ・こげ臭いにおいがする。
- ・冷凍冷蔵庫底面にいつも水が溜まっている。
- ・製品に触るとピリピリと電気を感じる。
- ・その他の異常、故障がある。

ご使用中止

故障や事故の防止のため、運転を停止し、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。なお、点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

安全上のご注意

ご使用の前に、この『安全上のご注意』をよくお読みの上、正しくお使いください。

この家庭用冷凍冷蔵庫は、冷蔵室に食品、冷凍室に冷凍食品を貯蔵するためや製氷するために使用するものですが、これ以外のご使用は絶対しないでください。この用途以外でご使用になった場合の故障・修理・事故その他の不具合、物品については、責任を負いかねますのでご了承ください。
また、冷凍冷蔵庫を過信しないでください。冷蔵室はもちろん冷凍室に貯蔵しても時間の経過とともに食品の品質が低下しますので、早目に使い切るようしてください。

お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するため、必ず守っていただくことを説明しています。

■誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。



取り扱いを誤ると死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示します。



取り扱いを誤ると傷害を負う可能性または物的損害のみが発生すると想定される内容を示します。

■お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し説明しています。(下記は絵記号の一例です。)



この記号は、してはいけない『禁止』内容です。



この記号は、必ず実行していただく『強制』内容です。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠ 警告



改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理しない。

分解禁止

- 火災、感電、けがの原因。
- 修理は、お買上げの販売店または弊社修理窓口にご相談ください。



交流100V・定格15A以上のコンセントを単独で使う。

- 他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火する原因。



電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しない。



- 感電・ショート・発火の原因。



電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重い物をのせたり、挟み込んだり、加工したりしない。

- 電源コードが破損し、火災、感電の原因。



電源プラグを冷凍冷蔵庫で押し付けない。

- 傷つき、過熱・火災の原因。



定期的に電源プラグに付いたホコリを乾いた布で拭き取る。

- 火災の原因。



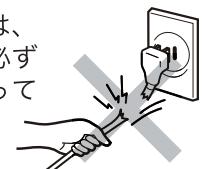
電源コードを下向きにし、電源プラグを根元まで確実に差し込む。



- 感電や発火の原因。



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。



- 感電やショートして発火する原因。



長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。

- 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因。



お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く、ぬれた手で抜き差ししない。

- 感電やケガの原因。





製品の異常や故障のときは、電源プラグを抜き使用を中止する。

- ・電源コード、電源プラグが異常に熱い。
 - ・電源コードに深いキズや変形がある。
 - ・焦げ臭いにおいがする。
 - ・ビリビリと電気を感じる。
- すぐに販売店へ点検・修理を依頼してください。
- 感電・火災・故障の原因。



冷却回路(配管)を傷付けない。

禁 止

- 可燃性冷媒を使用しているので、冷媒が漏れると発火、爆発の原因。冷却回路(配管)を傷付けたときは、火気を避け窓を開けて換気し、販売店にご相談ください。



都市ガスなどのガスが漏れたら、冷凍冷蔵庫やコンセントには手を触れず、窓を開けて換気する。

- 引火爆発し、火災ややけどの原因。



水平で丈夫な場所に据え付ける。

- 不安定な場所は、ドアの開閉などで冷凍冷蔵庫が倒れる原因。



ドアにぶらさがったり、乗ったり重みをかけない。

禁 止

- 冷凍冷蔵庫が倒れたり、手をはさんだりしてケガの原因。



冷凍冷蔵庫の周囲は、すき間をあけて据え付ける。

禁 止

- 冷媒が漏れると滞留し、発火、爆発の原因。



本体の上に重量物や不安定な物を置かない。

禁 止

- ドアの開閉で落下し、ケガの原因。



地震にそなえて転倒防止処置をする。

- 冷凍冷蔵庫が転倒し、ケガの原因。



湿気の多い場所、水気のある場所で使うときは、アース(接地)・漏電遮断器を取り付ける。

- 故障や漏電のときに感電する原因。
- アース・漏電遮断器の取り付けは販売店にご相談ください。



本体や庫内に水をかけない。

禁 止

- 電気絶縁が低下し、感電・火災の原因。



上に水を入れた容器を置かない。

禁 止

- こぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり漏電し、火災や感電の原因。



水がかかる所に据え付けない。

禁 止

- 絶縁が悪くなり、漏電の原因。



医薬品や学術試料を入れない。

禁 止

- 家庭用冷凍冷蔵庫では、温度管理の厳しいものは保存できません。



脱臭器などの電気製品を入れない。

禁 止

- 感電や引火、爆発の原因。



引火しやすいものは入れない。

禁 止

- ・接着剤、エーテル、ベンジン、L P ガス、工業用アルコール、ライターのボンベなどの揮発性、引火性のあるものは貯蔵しない。

- 引火、爆発する危険。



可燃性スプレーを近くで使わない。

禁 止

- 引火、爆発する危険。



冷凍冷蔵庫をリサイクルされる場合は、必ずドアパッキンをはずす。

- 幼児が閉じ込められると危険。



廃棄するときは、販売店や市町村に適正に引き渡す。(家電リサイクル法)

- 放置すると冷媒漏れによる発火・爆発の原因。



乳幼児や援助を必要とする方は付添いなしでは使用しない。

禁 止

- 事故やケガの原因。



子供を冷蔵庫で遊ばせない。

禁 止

- 事故やケガの原因。



自動除霜時に機械装置または除霜工程を促進する他の手段を使用しない。

禁 止

爆発や火災のおそれあり

- ・冷蔵庫背面・側面などにある冷却回路(配管)を傷つけない。
- ・冷蔵庫内で電気製品を使用しない。
- ・冷却回路(配管)を傷つけたときは、火気の使用を避け、窓を開けて換気する。

⚠ 注意



冷凍室内の食品や容器(特に金属製のもの)
や氷を、ぬれた手で触れない。

- 触ると離れなくなり、凍傷になる原因。



冷凍室にビン類を入れない。

- 中身が凍って割れ、ケガの原因。

禁止



食品はガラストレーより前に出さない。

- ビン類などが引っ掛かって落下し、ケガの原因。

禁止



異臭がしたり、変質した食品は食べない。

- 腐敗により、病気の原因。

禁止



他の人がさわっているときは、開け閉めしない。

- ケガの原因。

禁止



ドアを強く開閉しない。

- 食品の落下でケガの原因。

禁止



ハンドルに重い物をぶら下げない。

- 変形や故障の原因。

禁止



移動・運搬するときは、必ず2人で前面下部と背面上部を持つ。

- 他の場所を持つと、手が滑ってケガの原因。
- 底面を持つと、鉄板などでケガの原因。
- 無理な移動は、床を傷つける原因。

※移動の前に食品を取り出し、差込みプラグを抜いてから蒸発皿の水や製氷皿の氷や水を捨てる。

※横積みをしない。故障の原因。



冷凍冷蔵庫本体底面に手を入れない。

接触禁止

- 清掃するとき、底面に手を入れると鉄板により手を切る原因



後ろ側下部の機械部分(圧縮機など)に手を触れない。

接触禁止

- 運転中・運転停止直後は高温のため、やけどの原因。



お手入れのとき、金属たわし、みがき粉、ベンジン、ベンゾール、シンナーなどは使わない。

禁止

- 変形や故障の原因。火災ややけどの原因。



ドアにシールやマグネットなどを貼付けない。

禁止

- 傷や汚れ、変色の原因。

仕様

品番	ANG-RE151-A1(W/G/R/K)		
定格内容積	全定格内容積 149L 冷凍室定格内容積 57L 冷蔵室定格内容積 92L		
外形寸法	幅485×奥行き659×高さ1190 (mm)		
定格電圧	100V		
定格周波数	50/60Hz		
定格電流	1.8A		
電動機の定格消費電力	50Hz 49W	60Hz	49W
電熱装置の定格消費電力	100W		
消費電力量	冷蔵室ドア内側の品質表示銘板に表示		
温度ヒューズ定格動作温度	87°C		
質量	40kg		
冷凍室の性能を表す記号	*** フォースター		
冷凍負荷温度(食品温度)	-18°C以下		
冷凍食品の保存期間の目安	約3ヶ月		

●冷凍室の性能は、JIS C9607に基づいて表示しております。

●消費電力量は、「JIS C9801-2006年」に基づいて表示しております。実際にお使いになるときの消費電力量は、周囲温度や湿度、ドアの開閉頻度、新しく入れた食品の温度や量などによって変化しますので目安としてください。

●この製品は、海外ではご使用になれません。FOR USE IN JAPAN ONLY.

据え付けるときには

据え付け場所について

床が丈夫で水平なところ

- 不安定な据え付けは、振動や騒音の原因になりますので、床が丈夫で水平なところに据え付けてください。
- 熱による変色防止のため、じゅうたん、たたみ、塩化ビニル製の床材には、下に丈夫な板を敷いてください。

風通しのよいところ

- 右図のように冷凍冷蔵庫の周囲にすき間をあけて、放熱をよくしてください。放熱がわるいと冷却力が弱まり、電気代のムダになります。

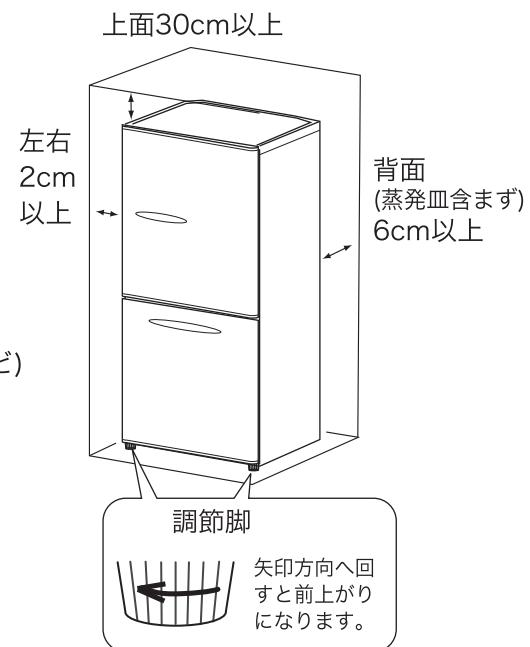
熱気・湿気の少ないところ

- 直射日光があたるところ、発熱器具(コンロ、ストーブなど)の近くは冷却力が低下します。

ご注意

サビやすい場所に設置する場合は・・・

腐食性ガスが発生しやすい温泉地や工業地帯、塩分の多い海岸地帯などでは、配管パイプが腐食し、冷えなくなることがあります。(保証対象外(外部要因))



アース・漏電遮断器について



警告

水気や湿気のある場所へ据え付ける場合、アース・漏電遮断器を取り付けてください。故障や漏電のとき、感電するおそれがあります。

※次のような場所に据え付ける場合は、お買い上げの販売店に依頼し、必ずアース工事・漏電遮断器の設置をしてください。工事の費用など詳しいことは販売店にご相談ください。

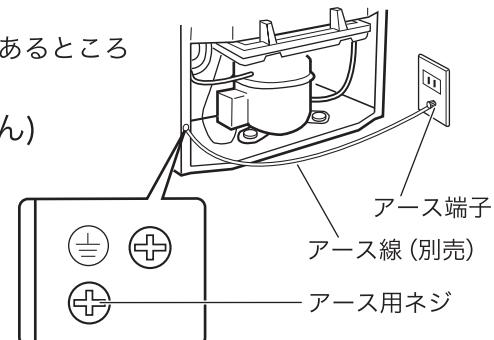
- 土間や洗い場など、水のかかりやすいところ
- コンクリートの床や地下室など、漏水や露のつくおそれのあるところ
- その他、湿気や水気のあるところ

■アース線の接続について(別売・付属はしていません)

- アース線はうしろ側下部にある「アース用ネジ」と、コンセントのアース端子へ接続してください。
- コンセントにアース端子がない場合
お買い上げの販売店または電気工事店へ、アース工事(D種接地工事：有料)をご依頼ください。

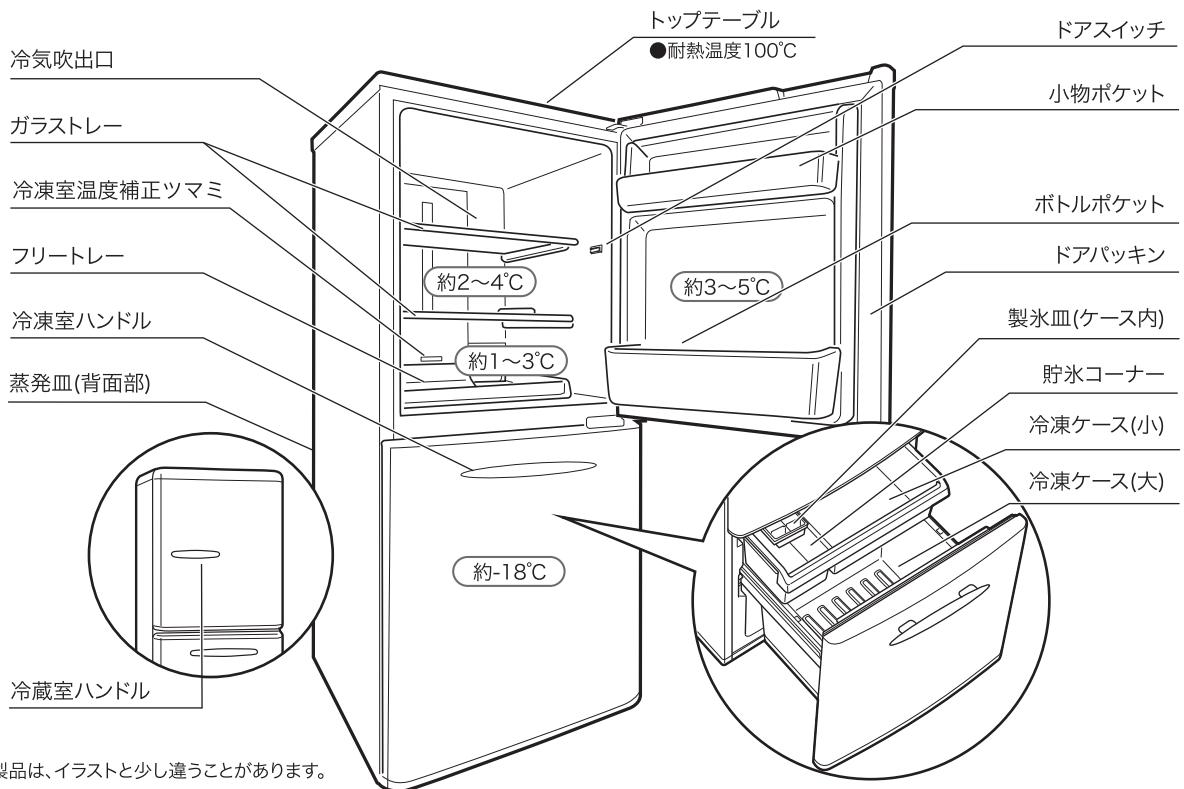
※次のところには、接続しないでください。

- 水道管(配管にプラスチックが使われておりアースになりません。)
- ガス管(爆発や引火の危険があります。)
- 電話線のアース



※製品はイラストと少し違うことがあります。

各部の名称



※製品は、イラストと少し違うことがあります。

庫内温度は、場所によってそれぞれ異なります。食品によって、適切な場所をお選びください。

●図中の温度は、周囲温度30°C、冷凍室温度補正ツマミが通常位置で、食品を入れずにドアを閉じ、温度が安定したときの目安の温度です。

●この冷凍冷蔵庫には、温度調節ツマミはありません。庫内温度は自動的に調節されます。

ご注意

フリートレーに水気の多い食品(豆腐、葉野菜など)やビン・缶を置かないでください。食品が凍るおそれがあり、ビン・缶は凍って破裂するおそれがあります。

小物ポケットに500ml缶程度の高さの物を貯蔵すると、ドアの開閉時に不安定になり、小物ポケットから落下する等、けがや破損の原因になりますので入れないでください。

上手な食品の入れ方

ポリ袋やラップに包むか、密閉容器に入れてください。



●におい移りや乾燥を防ぎます。

熱い物は冷ましてから入れてください。

●他の食品に悪い影響を与え、電気代のムダになります。

冷凍室で保存するのに向かない物。

●生卵・ゆで卵(生卵は殻が割れ、ゆで卵は白身が固くなります。)

●乳製品(脂肪と水分が分離します。)

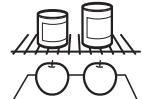
●生の野菜(ごぼう・ふきなど水分の多いものは風味がなくなり、じゃがいも・さつまいもなどは黒く変色し腐敗します。)

ドアの開閉は、手際よくしてください。



●ドアを長い間開けたままになると、冷気が逃げてしまいます。

すき間をあけてください。



●つめすぎると、冷気の循環が悪くなり、冷え方が弱くなります。

冷蔵室で保存するのに向かない物。

●バナナなどのトロピカルフルーツは食べる直前に冷やしてください。長く冷やすと変質します。また、大根、イモなどは、変質することもあります。

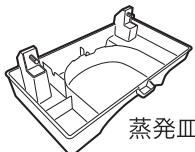
使い方

使いはじめの順序

1.蒸発皿を必ず冷凍冷蔵庫背面に取り付けてください。

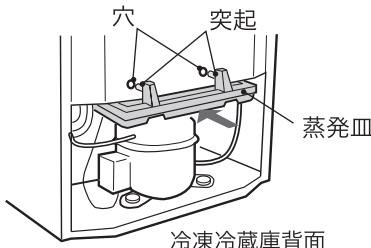
取り付けないと水が漏れます。

また取り付けが不十分だと、異常音の原因になります。



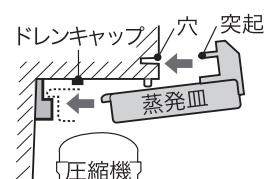
取り付けかた

蒸発皿を図の位置に水平に差し込み、突起を冷凍冷蔵庫背面の穴に押し込む。



ご注意

- ドレンキャップに当たらないよう注意して取り付けてください。
- 取りはずす時も同様にドレンキャップに当たらないように注意して取りはずしてください。



- 蒸発皿の突起をすき間がないように奥まで押し込んでください。



- 本体を水平に置いて固定してください。このとき電源コードをはさみこまないようにしてください。
- 本体底面の調節脚を回し、高さが水平になるように調整してください。
- 柔らかい布に水を含ませ、絞った後に庫内をきれいに拭いてください。
- 電源プラグを専用のコンセント(100V)に差込んでください。
- 約2~3時間運転し(夏場は約10時間)、庫内が冷えたことを確認してから食品を入れてください。(庫内が冷えるまではなるべくドアを開けないでください。)

お願 い

電源プラグを抜いたときは、すぐ差し込みますに6分待ってから差し込んでください。

温度調節について

庫内温度は、冷蔵室温度を基準に自動で温度調節していますが、冬場は冷凍室温度補正ツマミで温度調節が必要になります。

冷凍室温度補正ツマミについて

※この冷凍冷蔵庫は、冷蔵室温度に合わせて冷却運転をします。冬場のように室温が低い場合は、冷蔵室温度があまり上昇しないので冷却運転時間が減り、冷凍室温度が上昇する傾向にあります。『強』モードにすると、冷凍室へ送る冷気の割合が増えます。

通常は 温度補正ツマミを『通常』の位置でお使いください。

冷凍室温度調節
強 ■■■ 通常 ■■■ 弱

冬期は 冬場など周囲温度が低く(約10°C以下が続く場合)、冷凍室の冷えが弱い場合は、『強』にしてください。

冷凍室温度補正ツマミ
(冷蔵室にあります。)

ご注意

- 周囲温度が約10°C以下が続く場合は、冷凍室温度補正ツマミを『通常』のままにしておくと、冷凍室は冷えにくくなります。
- 周囲温度が約10°Cより高い場合は、冷凍室温度補正ツマミを『強』にすると、冷蔵室は冷えにくくなります。

※周囲温度が約5°C以下になると、冷凍室温度補正ツマミを『強』に切り換えると、冷凍室は十分に冷えません。(冷凍食品、アイスクリームなどがとけることがあります。)

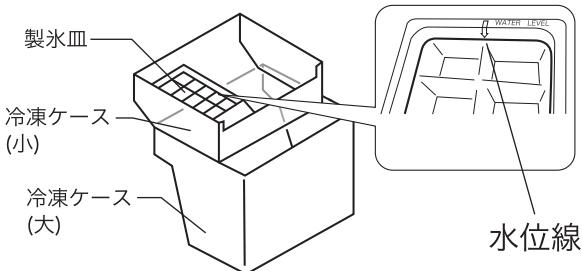
自動霜取について

- 自動で霜取りしますので、食品を取り出す必要はありません。
- 霜取り水は蒸発皿にたまり、自動的に蒸発します。

氷の作り方

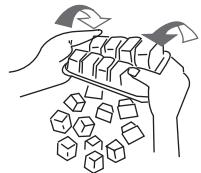
1.氷を作るとき

製氷皿に水位線まで水を注ぎ、冷凍室の冷凍ケース(小)左側に置いてください。



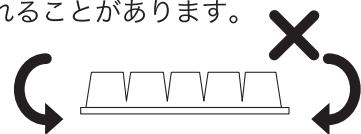
2.氷の取り出し方

製氷皿の両端を持って裏返し、軽くひねって氷をとります。



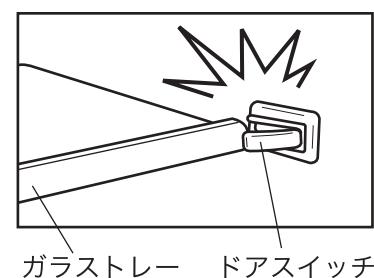
※ご注意

製氷皿は図のような方向へ、ムリに曲げないでください。割れことがあります。



おことわり

- 使いはじめはドアを開けた時、構造材などの臭いがすることがあります。ご使用するにしたがい消えますので、そのままお使いください。
- 使いはじめや起動時は圧縮機の音が若干大きくなります。
- トップテーブル(天面)上に、オーブントースターなど外側が100°Cを越える物を置いて使わないでください。トップテーブルはプラスチック製(耐熱温度100°C)のため、熱により変形・変色します。
- 電子レンジをのせて使う場合は、電子レンジの取扱説明書に書いてある放熱スペースなどの設置条件や、使用上の注意、安全上的ご注意を確認の上、ご使用ください。脚間の外側寸法、幅370mm、奥行き350mm以内の物が置けます。
- 食品やガラストレーをドアスイッチに当てないでください。
ドアスイッチが破損するおそれがあります。



知っておいていただきたいこと

長期間使用しないとき

- 庫内を清掃した後、2~3日間ドアを開けて乾燥させてください。
(カビやにおいを防ぐためです。)

停電のとき

- ドアの開閉を少なくしてください。
また、新たな食品の保存を控えてください。

転居のとき

- 故障の原因となりますので、横積みはしないでください。
- この冷凍冷蔵庫は50/60ヘルツ共用ですので、周波数の切り替えは必要ありません。
- 移動の前に、背面の蒸発皿の水を捨ててください。
(6ページ参照)

一度抜いた電源は すぐに差し込まない

- 圧縮機に負担がかかり、故障の原因になります。
すぐ差し込みますに6分待ってから差し込んでください。

冷凍冷蔵庫を廃棄するとき

- ドアが密閉できないように、ドアパッキンをはずしてください。また、幼児が遊ぶところには放置しないでください。幼児が閉じこめられると危険です。
- 2001年4月施行の家電リサイクル法ではお客様がご使用済みの冷凍冷蔵庫を廃棄する場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

お手入れについて

お手入れの方法

いつも清潔にお使いいただるために、定期的にお手入れをしてください。



警告

必ず電源プラグを抜いてください。
感電することがあります。

- 本体・庫内・ドアパッキンの汚れは、やわらかい布で乾拭きしてください。
汚れがひどい場合は、ぬるま湯か中性洗剤を布に含ませ拭きとってください。
中性洗剤をつかった場合は、水を含ませた布で完全に拭きとり、さらに乾いた布で拭いてください。
- 付属品の汚れは、水洗いをし、乾いた布で水分を拭きとってください。
- シンナー、ベンジン、アルコール、みがき粉、アルカリ性洗剤、たわしなどは使用しないでください。
(塗装面や樹脂部が変色、変質するおそれがあります。)
- 化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしておきますと、変質したり、塗装がはげたりすることがありますのでご注意ください。

お手入れのポイント

- 庫内…食用油などがついたままですと、プラスチックが割れことがあります。

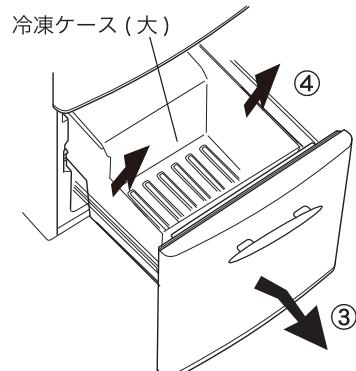
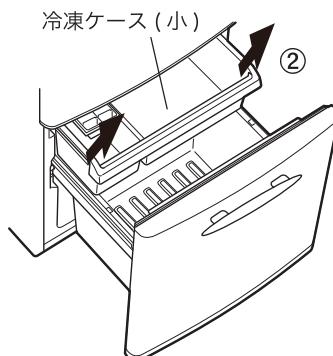
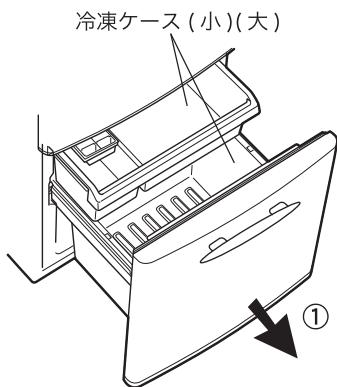
冷凍ケース(小)・(大)のはずしかた

①ドアを開ける

②冷凍ケース(小)を持ち上げて取り出す

③ドアを引き出し、少し持ち上げて床に置く

④冷凍ケース(大)を持ち上げて取り出す



取り付けは、はずしかたの逆の手順で行ってください。

●ドアパッキン

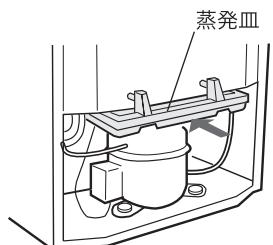
ジュースや食品の汁などがついたままですと、早く傷みます。ドアパッキンの当たるドアの表面も忘れずに清掃してください。

●蒸発皿(うしろ側にあります)

ほこりなどで汚ると水が蒸発しにくくなります。

蒸発皿を取りはずす際は手で水平に持ちながらはずし、お手入れしてください。

※蒸発皿の取り付け方は、6ページの『使い方』をご覧ください。



お手入れ後の安全点検

- 電源コードに、亀裂やすり傷がありませんか？
- 電源プラグがコンセントにしっかりと差し込まれていますか？

- 電源プラグに異常な発熱はありませんか？
- 電源プラグの刃及び刃の取付け面にホコリが付着していませんか？

ご注意 ■圧縮機や配管に手を触れないでください。

運転中や停止直後の圧縮機や配管は、高温になっていますのでやけどやけがのおそれがあります。

修理サービスを依頼する前に

故障ではありません

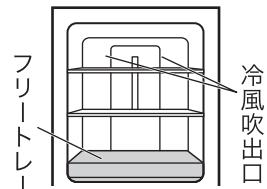
■下記の内容は故障ではありませんので、ご注意ください。

冷凍冷蔵庫の
側面が
熱くなる

本体の側面及び背面等が熱くなることがあります。これは放熱パイプを内蔵し露付きを防止してます。使いはじめや夏場は特に熱くなり、約50～55°Cになることもあります。発火することはあります。(※庫内の食品への影響はありません。)

冷蔵室の
食品が
凍結する

冷気吹出口の近くやフリートレーに、水気の多い食品(豆腐、葉野菜など)やビン・缶を置いていませんか?冷気吹出し口の近くやフリーケースは、水気の多い食品が凍るおそれがあり、ビン・缶は凍って破裂するおそれがあります。



冷凍冷蔵庫の
外側に
露がつく

梅雨時など湿度が高いとき、外側に露がつくことがあります。これは、冷水を入れたコップのまわりに水滴がつくのと同じです。露は、布で拭きとってください。

運転中の音について

■運転中には次のような運転音がします。

設置環境によっては、音が大きく聞こえることがあります、異常ではございません。

『ポコポコ』
『ピチピチ』など

冷却装置内を流れる冷媒(ガス)の音です。

『シャリシャリ』
『キーン』など

圧縮機が動作する音です。運転開始時や夏場は音が大きくなります。

『ブーン』など

冷気を循環させる為にファンが回転している音です。

『ヒューン』
『ウィーン』など

ファンの回転開始時、停止時の音です。

『ピシッ』
『パシッ』など

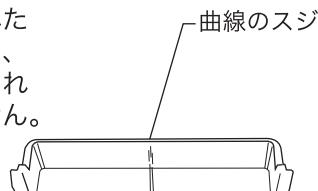
温度変化により、庫内が収縮、膨張をくり返すためです。

不良ではありません

※次のものは生産上の不良ではありません。ご安心してお使いください。

●プラスチック部品のヒビや傷のようなスジ。

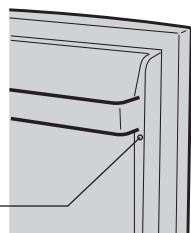
部品成型時に注入された樹脂材料の合流箇所や、金型の接合部です。割れに至ることはありません。



●ドア内側の小さな穴。

ドアの断熱材発泡工程において内部の空気を抜くために設けられた穴です。

空気抜き穴
(数カ所あります)



故障かなと思ったら

■故障かなと思ったときは、つぎの点をお調べください。

こんなとき

冷えが
わるい
冷えない

音が
うるさい

庫内に
露や霜が
付く

庫内が
におう

水が
漏れる

おたしかめください

- 冷蔵室が夏場に冷えない場合、冷凍室温度補正ツマミが『冬期』になっていませんか？(→P6)
 - 冷凍室が冬場に凍らない場合、冷凍室温度補正ツマミが『通常』になっていませんか？(→P6)
 - 使いはじめは、冷えるまで約4時間～10時間以上かかることがあります。
 - 電源プラグはコンセントにしっかり差し込んでいますか？
 - 熱いものを入れていませんか？
 - 食品をつめすぎたり、冷気の吹出し口や吸込み口がふさがっていませんか？
 - エアコンの温風や直射日光があたったり、コンロ・ストーブなど熱器具のそばではありませんか？
 - 冷凍冷蔵庫周囲の風通しが悪くなっていますか？
 - ドアに何かがはさまったり、ドアパッキンに汚れが付着していませんか？
 - ドアの開閉が多かったり、長い時間開けていませんか？
-
- しっかりと床にガタつかないよう据え付けられていますか？
 - 冷凍冷蔵庫が壁などにぶれていませんか？
 - 冷凍冷蔵庫の周囲に容器などが落ちていませんか？
-
- ドアパッキンに汚れが付着したり、傷んでいませんか？
 - ドアに何かがはさまっていたり、食品がドアに当たって半ドアになっていますか？
 - 雨の日など湿度が高い時にドアの開閉が多かったり、長く開けていませんか？
 - ラップせずに水気の多い食品を入れていませんか？
-
- ラップせずに臭いの強い食品を入れていませんか？
 - 食品のにおいが、庫内に付着していることがあります。庫内をお手入れしてください。(→P8)
-
- 蒸発皿は正しく取り付けられていますか？
 - ドアパッキンに汚れが付着したり、傷んでいませんか？
 - ドアに何かがはさまっていたり、食品がドアに当たって半ドアになっていますか？

■以上のことをお調べになり、それでも具合が悪いときは、ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

修理料金のしくみ

●修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技 術 料	故障した製品を正常に修理する為の料金です。
部 品 代	修理に使用した部品および補助材料の料金です。
出 張 料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

廃棄時にご注意願います

●2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷凍冷蔵庫を廃棄する場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

修理サービスについて

(1) 保証書

- この製品には、保証書がついています。

保証書は、お買上げの販売店で『販売店名・お買上げ日』などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。なお、食品の補償など製品の修理以外の保証はいたしかねます。

保証期間は、お買上げ日より本体1年間です。ただし、冷媒循環回路(圧縮機・凝縮器・冷却器・毛細管・配管)、冷却循環用ファン及びファンモーターは5年間です。

(2) 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は

内部機構をさわらずにお買上げの販売店に修理をご依頼ください。

保証書の記載内容により修理いたします。保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。

- 保証期間が過ぎているときは

お買上げの販売店にご相談ください。

修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

(3) 補修用性能部品の保有期間

この冷凍冷蔵庫の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は、製造打切後9年です。

(4) ご使用中ふだんと変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

- お客様ご自身での分解・修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。

(5) 修理サービスについてご不明な場合

修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店にご依頼ください。



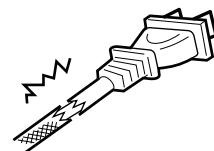
傷んだ電源プラグや電源コードは

絶対に交換、分解、修理、改造をしないでください。

- 電源プラグや電源コードが破損したときは

直ちに使用を中止し、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

- 火災や感電の原因になります。



ご相談窓口～商品に関するお問い合わせ～

■エディオンお客さま相談センター



0570-07-0557 (有料)

受付時間：月曜日～金曜日9:30～18:30 (土日祝・年末年始除く)

〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島二丁目3番33号 大阪三井物産ビル

●お電話は番号をよくお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。

●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更となることがあります。(2018.10時点)

修理窓口～修理に関するお問い合わせ～

■エディオンサービスセンター



0570-06-0119 (有料)

受付時間：月曜日～日曜日9:00～20:00 (年中無休)

※年末年始に関しては受付時間が変更される場合がございます。

●お電話は番号をよくお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。

●電話番号・受付時間などについては、変更となることがあります。(2018.10時点)